

1 概 況

1 沿革

古河市は、平成17年9月12日に旧古河市、旧猿島郡の総和町、三和町、の1市2町が合併して誕生しました。関東平野のほぼ中央、茨城県の最西端に位置し首都圏60キロメートルという地理的条件に恵まれ人口14.6万人余の茨城県西地域の中心的な都市です。

旧古河市は、「万葉集」や「吾妻鏡」に名前が出てくるなど、その歴史は古代に遡ります。中世の室町時代、近世の江戸時代においても関東の政治・文化の中心の一つとして栄えました。明治初期、廃藩置県により古河藩は、古河県、印旛県、千葉県へと編入され、明治以降は製糸業が産業の支えとなっていました。昭和25年に県内で4番目の市制施行、昭和30年の猿島郡新郷村との合併を経て、県西地方の中核的な都市として発展しました。

旧総和町は、昭和30年の猿島郡香取村、桜井村、勝鹿村、岡郷村の4か村合併により総和村が誕生し、昭和43年に町制を施行いたしました。新農村建設計画や工業誘致条例の制定、首都圏整備法の都市開発区域の指定、丘里・北利根両工業団地や駒羽根住宅団地の造成等により、純農村から田園工業都市的形態へと移り変わりました。

旧三和町は昭和30年の猿島郡幸島村、八俣村、結城郡名崎村の3か村合併により三和（みわ）村が誕生し、昭和44年に町制（さんわ）を施行いたしました。古くから農業を中心として発展してきましたが、首都60キロメートル圏内という特性から、都市近郊型の露地野菜や花き栽培等の新しい農業が展開されるとともに、住宅開発が進展するなど、純農村型から農住混在型の地域構造に変化しました。

2 3市町のあゆみ

西 暦	年 号	月	事 項
1950	昭 和 25	8月	市制施行(1日)(旧古河市)
1953	28	2月	NHKテレビ本放送開始
1954	29	7月	自治体警察古河市警察署を県警本部に移管(旧古河市)
1955	30	2月	猿島郡幸島村・八俣村、結城郡名崎村が合併し三和(みわ)村が誕生(11日)(旧三和町)
		3月	古河市に猿島郡新郷村を編入(15日)(旧古河市)
			猿島郡香取村、桜井村、勝鹿村、岡郷村が合併し総和村が誕生(16日)(旧総和町)
1956	31	1月	三和村初の村議会選挙が行われる(旧三和町)
1957	32	9月	三和村区長会発足(旧三和町)
		11月	千賀覚次氏名誉市民に推挙(旧古河市)
1960	35	3月	上水道事業開始(旧古河市)
		9月	テレビのカラー放送開始
1962	37	4月	有線放送開始(旧三和町)
1964	39	5月	総和中体育館でNHKテレビ「のど自慢大会」が開催される(旧総和町)
		10月	東京オリンピック開催
1966	41	9月	献血最優秀地区として厚生大臣表彰(旧古河市)
1967	42	4月	小・中学校完全給食開始(旧総和町)
		11月	地方自治発展業績により自治大臣賞受賞(旧総和町)
1968	43	1月	町制施行(1日)(旧総和町)
		2月	渡良瀬総合運動場完成(旧古河市)
		8月	総和局電話ダイヤル化(旧総和町)
		11月	古河市文化賞制定(旧古河市)
1969	44	1月	町制施行され、三和(さんわ)町に名称変更(1日)(旧三和町)
		4月	県立古河第三高等学校開校
		5月	学校給食センターが完成し、給食を開始(コールドチェーン方式)(旧三和町)
		9月	学校給食共同調理場新築(旧古河市)
			保健文化賞受賞(旧古河市)
1970	45	4月	県立総和工業高等学校開校
		8月	佐藤洋之助、松岡武保両氏が名誉市民に推挙(旧古河市)
1971	46	1月	市街化区域、市街化調整区域設定(旧古河市・旧総和町)
		2月	地域集団電話(農集電話)が開通(旧三和町)
		3月	茨城西南地方広域市町村圏事務組合設立
			町章の制定(旧総和町)
		10月	高橋欣一郎氏名誉町民に推挙(旧総和町)
			役場新庁舎完成(旧総和町)
			第1回町民体育大会開催(旧三和町)
		8月	4町1村の共同事業ゴミ処理場が境町に完成(旧総和町・旧三和町)
1973	48	6月	全町電話自動化が実現(旧三和町)
		10月	石油ショック始まる
		11月	第1回町民体育大会開催(旧総和町)
1974	49	3月	全国高校バレーボール選抜大会で県立古河一高優勝
		4月	茨城西南地方広域市町村圏事務組合消防本部が発足
			思川浄水場完成(旧古河市)
		5月	町営水道給水開始(旧総和町)
		10月	茨城国体開催
			第29回茨城国体バレーボール競技会開催(旧古河市)
1975	50	1月	合併20周年記念式典、総和音頭制作発表披露(旧総和町)
		3月	県指定文化財中山家移築工事完成(旧古河市)
			「三和町農村総合整備計画書」策定(旧三和町)
		4月	塚田義一氏名誉町民に推挙(旧総和町)
		5月	広域消防総和分署庁舎完成(旧総和町)
		6月	広域消防三和分署庁舎完成(旧三和町)
		12月	国指定文化財飛田家移築完成(旧古河市)
1976	51	4月	「総和町総合振興計画基本計画」策定(旧総和町)
			有線放送通話を廃止し、放送だけに(公社電話の普及率70.5%)(旧三和町)
		9月	「三和町総合振興計画基本構想」策定(旧三和町)
		10月	「古河市財政再建計画」策定(旧古河市)
		12月	「古河市総合計画」策定(旧古河市)
1977	52	1月	農村総合整備モデル事業始まる(旧三和町)
		3月	第1回桃まつり(旧古河市)

西 暦	年 号	月	事 項
1978	昭 和 53	1月	三和祇園ばやしが県指定無形民族文化財に指定(旧三和町)
		5月	東北本線古河駅付近連続立体交差高架事業(通称:鉄道高架事業)起工式(旧古河市)
		9月	有線放送から屋外放送に全面切り替え(旧三和町)
		12月	上水道事業通水開始(旧三和町)
1979	54	1月	全国高校サッカー選手権大会で県立古河一高優勝
		11月	三和音頭が制定される(旧三和町)
1980	55	4月	市の木「けやき」・市の花「ハナモモ」を決定(旧古河市)
		8月	市民憲章制定(旧古河市)
1981	56	1月	全国高校サッカー選手権大会で県立古河一高2度目の優勝
		4月	県立総和高等学校開校
		10月	第1回三和町産業祭開催(旧三和町)
1982	57	3月	「新三和町総合振興計画」策定(旧三和町)
1983	58	8月	故秋山才助氏名誉町民に推挙(旧総和町)
1984	59	3月	鉄道高架事業完成(旧古河市)
		7月	第1回総和町民号実施(旧総和町)
		11月	1万円札など新紙幣発行
1985	60	2月	町民憲章制定・町の木「けやき」・町の花「コスモス」を決定(11日)(旧三和町)
		3月	町民憲章制定・町の木「もくせい」・町の花「サルビア」を決定(16日)(旧総和町)
			古河駅東口広場の整備完了(旧古河市)
			科学万博が筑波研究学園都市で開催(3/17～9/16)
		4月	栃木県喜連川町と姉妹都市の提携(旧古河市)
		10月	広域中央運動公園総合体育館完成
			総和町合併30周年記念式典(旧総和町)
1986	61	1月	タイムカプセル埋設(旧総和町)
		3月	三和北中でNHKテレビ「のど自慢大会」が開催される(旧三和町)
		4月	県立三和高等学校開校
			総和町コミュニティセンター開館(旧総和町)
		9月	非核平和都市宣言(旧古河市)
		11月	市街化区域、市街化調整区域が決定(旧三和町)
1987	62	1月	地域住民の交流の場としてコミュニティセンターを各地に新設(旧古河市)
		3月	「三和農業振興地域整備計画書」策定(旧三和町)
		4月	平和都市宣言(旧総和町)
		7月	第1回全国三和サミットが京都府三和町で開催される(22日～23日)(旧三和町)
			古河市役所新庁舎完成(旧古河市)
		10月	「新三和町総合振興計画(後期基本計画)」策定(旧三和町)
1988	63	4月	古河・総和・野木・北川辺の4市町の「三国サミット」開催(旧古河市・旧総和町)
		7月	広域中央運動公園陸上競技場完成(旧総和町)
			全国三和友好姉妹都市提携書が調印(旧三和町)
		11月	自治制公布100年記念で全国表彰(旧古河市)
			山形県真室川町と姉妹都市盟約を締結(旧総和町)
1989	平成 元年	1月	昭和天皇崩御(1/6)、翌日「平成」と改元
			大和田「磐戸神楽」が県指定無形民族文化財に指定(旧三和町)
		3月	町制20周年記念事業の一環として、タイムカプセル埋設(旧三和町)
		4月	消費税実施
		6月	平野二郎氏を名誉市民に推挙(旧古河市)
1990	2	4月	福井県大野市と姉妹都市の提携(旧古河市)
		6月	関戸の宝塔・女沼のささらなど町指定文化財の指定開始(旧総和町)
		11月	古河歴史博物館開館(旧古河市)
1991	3	3月	「第4次総和町総合計画」策定(旧総和町)
			「第3次三和町総合振興計画」策定(旧三和町)
			篆刻美術館開館(旧古河市)
1992	4	3月	古河歴史博物館が「日本建築学会賞」を受賞(旧古河市)
		4月	潤いのあるまちづくりに関し、自治大臣賞受賞(旧古河市)
			新4号国道前線開通
		5月	「三和町文化振興計画」策定(旧三和町)
		8月	故青木保夫氏名誉町民に推挙(旧総和町)
		10月	ネーブルパーク竣工式(旧総和町)
1993	5	5月	第1回女性模擬議会開催(旧三和町)
		7月	第1回古河おんなまつり開催(旧古河市)
		10月	「三和町コミュニティ推進計画」策定(旧三和町)

西 暦	年 号	月	事 項
1994	平成 6	4月	パスポート窓口、開設(旧古河市)
		8月	古河クリーンセンター完成(旧古河市)
			町コミュニティ推進協議会が設立(旧三和町)
1995	7	1月	福祉の森診療所開設(旧古河市)
		3月	古河街角美術館開館(旧古河市)
		4月	中国三河市を友好訪問(旧総和町)
		8月	模擬議会開催(旧総和町)
			NHK夏期巡回ラジオ体操開催(旧総和町)
		10月	総和町合併40周年記念式典(旧総和町)
1996	8	4月	福祉の森総合会館会館(旧古河市)
		6月	大久保翠洞氏・川島恂二氏に市民栄誉賞を授与(旧古河市)
		7月	新総和音頭「関東ド・マンナカ」発表(旧総和町)
		11月	「第3次古河市総合計画」策定(旧古河市)
1997	9	4月	町のシンボルマーク決定(旧三和町)
		7月	三国サミット公共施設相互利用開始(旧古河市・旧総和町)
		10月	全国足利氏ゆかりの会総会開催(旧古河市)
			総合体育館でNHKテレビ「のど自慢大会」が開催される(旧総和町)
		12月	地球温暖化防止京都会議開催
1998	10	2月	長野冬季オリンピック開催
		6月	市内循環バス「ぐるりん号」運行開始(旧古河市)
		10月	古河文学館開館(旧古河市)
			姉妹都市提携10周年記念・真室川町と災害時における相互応援協定締結(旧総和町)
		8月	上尾崎地区オウム対策協議会結成(旧三和町)
1999	11	1月	優良情報化団体として自治大臣表彰(旧古河市)
		5月	三和町オウム真理教対策協議会設立(旧三和町)
		6月	県から花き銘柄産地に指定される(旧三和町)
		10月	第1回「関東ド・マンナカ祭り」開催(旧総和町)
		11月	国際規格ISO14001認証取得(旧総和町)
			中国三河市と国際友好交流都市協定を締結(旧総和町)
2000	12	3月	国際規格ISO14001認証取得(旧古河市)
		4月	介護保険制度スタート
			図書館資料館「燦SUN館」が開館(旧三和町)
		8月	緑化推進に関する内閣総理大臣表彰(旧古河市)
		9月	市制50周年記念式典を挙行(旧古河市)
		10月	古河市・岩井市・猿島郡内の公共施設相互利用開始
		12月	タイムカプセル埋設(旧古河市)
2001	13	3月	「第5次総和町総合計画」策定(旧総和町)
			「第4次三和町総合振興計画」策定(旧三和町)
			古河市消防署新庁舎完成(旧古河市)
		5月	子供模擬議会開催(旧総和町)
		8月	「三和町都市計画マスタープラン」策定(旧三和町)
2002	14	1月	欧州通貨統一(ユーロ)
		4月	「三和町地球温暖化対策実行計画」策定(旧三和町)
		12月	古河市役所において3市町の首長が合併について協議し法定協議会設置に向けて合意(9日)
2003	15	3月	古河市・総和町・三和町合併協議会設立(1日)
		7月	第6回合併協議会で合併協議会の解散が可決(30日)
		9月	青木来三郎氏古河市民栄誉賞受賞(旧古河市)
		10月	古河総合公園がメリナ・メルクーリ国際賞を受賞(旧古河市)
2004	16	1月	永井路子氏を名誉市民に推挙(旧古河市)
		2月	三和町オウム真理教対策協議会解散(旧三和町)
		8月	古河市・総和町・三和町合併協議会が再開(20日)
		9月	三和町役場新庁舎開庁(旧三和町)
		11月	中国三河市交流10周年記念植樹(旧総和町)
		12月	古河市・総和町・三和町合併推進大会開催
2005	17	2月	古河市・総和町・三和町合併協定調印式(27日)
		3月	茨城県知事へ廃置分合を申請(9日)
		5月	総和町合併50周年記念式典(旧総和町)
		9月	三和町閉町式典(3日)(旧三和町)
			総和町閉町式典(7日)(旧総和町)
			古河市閉庁式典(9日)(旧古河市)

古河市のあゆみ

西 暦	年 号	月	事 項
2005	平成 17	9月	新「古河市」誕生(12日)
		10月	白戸市長に白戸仲久氏就任
2006	18	1月	新「古河市」誕生記念式典(21日)
			福井県大野市、栃木県さくら市、山形県真室川町と姉妹都市盟約が締結(21日)
			市章デザイン決定(1,026点から選定)
		3月	行政改革大綱が決定
		4月	障害者自立支援法が施行 指定管理者制度を導入
		5月	中国三河市と国際友好交流都市協定を締結(11日)
		6月	古河市名誉市民永井路子氏和島誠一賞を受賞(11日)
		8月	第1回古河花火大会
		10月	介護予防サービスがスタート 第18回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア2006」が開催(5～9日)
2007	19	3月	「第1次古河市総合計画」策定
		6月	作家で古河市名誉市民の永井路子氏を古河大使に委嘱(1日)
		7月	映画監督の樋口真嗣氏を古河大使に委嘱(19日)
		8月	俳優の渡辺徹氏を古河大使に委嘱(1日)
		9月	「古河市障害福祉計画」策定
		11月	ねんりんピック茨城2007古河市水泳交流大会開催(11～12日)
2008	20	2月	「市の木・市の花」アンケート実施(15～3/5日)
		3月	「障害者基本計画」策定
		4月	自治組織再開
		5月	市の木、市の花制定
		6月	国際交流協会発足
		7月	デマンド交通開始 高齢者元気アップ事業開始
		8月	総和中学校新校舎竣工
		10月	水道料金統一
		11月	国民文化祭
		12月	公会堂大謝恩会
2009	21	1月	日野自動車工業団地予約契約締結
		2月	男女共同参画都市宣言
		4月	保健福祉総合窓口開設
		8月	大和田仁連線開通
		9月	旭町今泉線開通 三人乗り自転車貸出開始
		10月	白戸市長再任 古河市自治基本条例制定
2010	22	1月	パスポート窓口設置 県、総和高校を中等教育学校に改変する計画を発表
		2月	奥原晴湖画室移築
		3月	「次世代育成支援行動計画(後期)」策定 「古河市都市計画マスタープラン」策定
		4月	ぐるりん号運行ルート拡充
		6月	「道の駅」の用地協議整う
		7月	「わたらせ水辺の楽校」開校 観光自転車「コガッツ」開始
		8月	グレードアップ経済対策開始 住民基本台帳カードの愛称を「MOMOCA」に決定
		9月	関東ド・マンナカ宣言式(7日) 合併5周年記念式典(12日)
		10月	医療福祉助成制度の対象者を中学3年生まで拡大 女性消防団員誕生
		12月	古河市住宅公社破産手続き開始 日野自動車工業団地用地取得契約正式締結
2011	23	1月	愛犬カード「WANCA」交付開始
		3月	「MOMOCA」による証明書コンビニ交付開始 「古河市環境基本計画」策定 「第1次古河市総合計画(後期基本計画)」策定 (東日本大震災発生)
		4月	古河市文化協会設立 古河駅～三和庁舎間急行バス試行運行開始 ニンジンが県銘柄産地指定

西 暦	年 号	月	事 項
2012	24	6月	諸川谷貝線全線供用開始
		7月	花桃館・ネーブル店開館
		8月	ブックスタート事業開始
		9月	花桃館・駅西店開館
		10月	日野自動車株式会社古河工場起工式
		2月	地域交流センター「はなももプラザ」オープン
		3月	「古河市暴力団排除条例」施行
		4月	「お休み処 坂長」オープン
		5月	日野自動車株式会社古河工場稼働
		6月	交通安全都市宣言
		7月	渡良瀬遊水地がラムサール条約登録湿地となる
		9月	中央町広場供用開始
		10月	「古河市食育推進基本計画」策定
		11月	古河市住宅公社破産手続き完了
		12月	古河市長に菅谷憲一郎氏就任

3 位置

古河市は、関東平野のほぼ中央、茨城県の西端に位置し、西側が埼玉県、北側が栃木県、東側が結城市、八千代町、南側が五霞町・境町・坂東市と隣接しています。

ほぼ全域にわたって平坦な地形で、気候も概ね温暖であることから、生活の場・生産の場として恵まれた自然条件にあるといえます。

また、東京やさいたま市、宇都宮市までの距離が50～60キロメートルという地理的条件に加え、JR宇都宮線をはじめ、国道4号や新4号国道等の交通ネットワークが整備されていることから、さいたま新都心、小山、宇都宮との交流が盛んであり、近年、人口・住宅・工業化の集積が進んできました。

4 土地

総面積(km ²)	位 置(度)		広 狭(km)		海 抜(m)
	東経	北緯	東西	南北	
123.58	139° 45	36° 10	16.06	12.58	17.5

5 地目別土地面積

古河市

各年1月1日現在 単位: m²

年 次	宅 地	田	畑	山 林	雑種地
平成20年	27,557,282	16,250,064	39,180,819	9,177,379	8,209,409
平成21年	27,895,440	16,176,674	38,923,132	8,891,953	9,905,334
平成22年	28,136,935	16,146,974	38,789,951	8,833,017	8,621,682
平成23年	28,357,766	16,093,577	38,629,728	8,810,997	8,627,813
平成24年	28,551,689	16,054,802	38,465,408	8,758,577	8,599,435

資料: 資産税課

6 気象

区分	平成20年					平成21年					平成22年				
	気温(℃)			降水量 (mm)	日照 時間 (h)	気温(℃)			降水量 (mm)	日照 時間 (h)	気温(℃)			降水量 (mm)	日照 時間 (h)
	平均 気温	最高 気温	最低 気温			平均 気温	最高 気温	最低 気温			平均 気温	最高 気温	最低 気温		
年間	14.9	37.3	-5.7	1365.0	1930.8	15.1	36.3	-4.7	1059.0	1867.5	15.4	38.2	-5.1	1239.5	2002.9
1月	3.5)	14.5)	-5.7)	14.0)	185.5)	4.4	14.9	-4.7	95.0	187.0	4.0)	16.3)	-5.0)	4.5)	234.9)
2月	<u>3.1</u>	<u>13.9</u>	<u>-5.0</u>	30.0	224.1	5.5	23.2	-3.1	24.5	167.8	4.5	20.8	-5.1	68.0	128.9
3月	9.0	19.7	-1.6	60.0	192.1	8.2	23.2	-1.8	66.5	189.8	7.6	21.9	-2.6	97.0	138.5
4月	13.7	28.1	3.8	187.0	165.6	14.2	27.7	0.9	94.5	224.9	11.2	26.2	0.3	163.0	135.9
5月	17.8	31.0	8.8	188.5	149.3	19.5	31.5	8.3	86.5	158.8	18.1	31.6	6.4	134.0	208.9
6月	20.9	30.7	11.0	162.0	113.2	21.7	34.1	12.8	129.5	97.8	23.1	32.3	11.1	111.0	161.3
7月	26.3	35.8	16.7	30.5	138.4	25.6	36.3	19.1	62.0	83.0	27.1	37.7	19.2	85.0	166.4
8月	26.0	37.3	18.5	369.0	126.3	25.4	33.7	17.0	159.0	131.9	29.1	38.0	22.3	22.0	187.0
9月	23.0	34.5	12.8	108.0	131.0	21.9	31.2	14.3	21.0	144.8	24.2	38.2	10.2	214.5	161.0
10月	17.6	26.1	7.8	108.5	153.0	17.1	36.2	8.4	166.5	161.4	17.6	28.1	5.5	144.5	95.5
11月	10.8	21.6	-0.2	52.5	151.0	11.2	24.1	1.4	101.0	129.6	10.9	21.5	1.5	77.0	173.0
12月	6.6	18.5	-1.7	55.0	201.3	6.5	16.8	-3.6	53.0	190.7	7.1	20.2	-2.5	119.0	211.6)

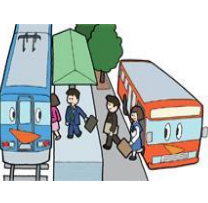
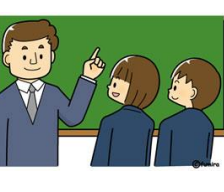
区分	平成23年					平成24年				
	気温(℃)			降水量 (mm)	日照 時間 (h)	気温(℃)			降水量 (mm)	日照 時間 (h)
	平均 気温	最高 気温	最低 気温			平均 気温	最高 気温	最低 気温		
年間	14.9	38.0	-5.9	1244.5	2184.3	14.6	38.1	-6.5	1164.5	2177.1
1月	2.7	13.3	-5.9	0.0	264.2	2.3	11.7	-6.5	30.0	213.8
2月	5.0	22.1	-4.3	69.0	171.2	3.3	15.0	-6.5	50.0	178.7
3月	6.4	20.8	-3.3	51.0	246.0	7.1	20.8	-2.4	107.0	171.1
4月	12.8	27.2	-1.1	35.5	203.4	12.9	27.0	-0.1	88.5	172.7
5月	17.8	30.3	8.8	182.5	152.5	18.4	28.5	6.7	255.5	217.2
6月	22.6	38.0	11.2	65.5	114.1	20.6	32.7	13.5	116.0)	134.7
7月	26.8	37.9	16.9	246.5	179.0	25.8	38.1	16.1	113.0	159.8
8月	26.6	37.8	18.3	153.5	157.3	28.3	36.6	21.1	19.0	237.3
9月	24.0	34.8	12.6	271.5	178.2)	24.9	34.7	14.2	160.5	162.4
10月	17.4	27.9	5.7	93.5	149.4	17.3	31.7	6.5	108.0	176.9
11月	12.1	22.6	0.8	45.5	170.1	10.0	21.4	-0.4	73.0	164.9)
12月	4.7	15.2	-3.7	30.5	198.9	4.6	17.3	-5.2	44.0	187.6

観測点: 古河地域気象観測所

資料: 水戸地方気象台

※下線は、観測場所の移転、観測方法の変更、測器の変更などの理由により観測データが均質でない可能性がある
※値)は、準正常値。品質に軽微な問題があるか、または統計値を求める対象となる資料の一部が許容する範囲内で
欠けている場合。

7 市民のくらし

 (平成24年10月1日現在常住人口)	 (平成23年中)	 (平成23年中)	 (平成23年中)
人 口 142,298 人 世 帯 51,980 世帯	出 生 1 日当たり 2.9 人	婚 姻 1 日当たり 1.9 組	離 婚 1 日当たり 0.9 組
 (平成23年中)	 (平成23年中)	 (平成24年4月1日現在)	 (平成23年度)
死 亡 1 日当たり 3.8 人	転 入 1 日当たり 12.7 人 転 出 1 日当たり 13.3 人	公園面積 1 人当たり 12.34 m ²	ごみ収集量 1 日 1 世帯当たり 2.79 kg
 (平成23年度)	 (平成23年度)	 (平成22年12月31日現在)	 (平成24年3月31日現在)
火災発生件数 1 ヶ月当たり 4.4 件	救急車出場 1 日当たり 14.6 件	医 師 ：市民847.3人に1人 歯科医 ：市民1,330.4人に1人	自家用乗用車保有台数 1 世帯当たり 1.7 台
 (平成23年中)	 (平成23年度)	 (平成23年中)	 (平成23年度)
交通事故(人身事故) 1 日当たり 2.1 件	水 道 1 日 1 戸当たり給水量 0.9 m ³	古河駅乗客数 1 日当たり 13,437 人	一般会計決算額(歳出) 1 人当たり 335,465 円
 (平成23年度)	 教員 (平成24年5月1日現在)	 (平成23年4月1日現在)	 (平成24年4月1日現在)
市 税 1 人当たり 131,136 円	小学校 ：児童 15.9人に1人 中学校 ：生徒 14.2人に1人	消防職員 市民 1,149.6人に1人	市職員 市民 152.3人に1人